※令和３年度以前入学生用

| 学校番号 | １０９ |
|---|---|

# 令和５年度　地理歴史科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 日本史Ｂ | 単位数 | ４単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 詳説日本史 改訂版（山川出版社） | | | | | | |
| 副教材等 | 山川　ビジュアル版日本史図録　（山川出版社） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・過去・現在・未来の視点から歴史という時間軸を意識する。
・歴史的事象に「なぜ」の視点を持ち、問題意識を培う。
・歴史的背景を踏まえて、現在の日本の在り方や世界の国との関わりを考える。
・以上のことを意識し、暗記に頼らず、考える学習を実践する。

## ２　学習の到達目標

・主題を追求することで、日本史Ｂに対する関心と学習意欲を高める。
・我が国の歴史的展開を、世界史的視野に立って総合的に考察する力を育成する。
・歴史的思考力を培うとともに、国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。

## ３　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c: 資料活用の技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 我が国の歴史展開に対する、関心と課題意識を高め、意欲的に追求し、国際社会に主体的に生き、国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。 | 我が国の歴史の展開から課題を見いだし、国際環境と関連付け、多面的・多角的に考察し、我が国の文化と伝統の特色についての認識を深め、国際社会の変化を踏まえ公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 | 我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 | 我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際社会と関連付けて総合的に理解し、その知識を身につけている。 |
| 評価方法 | ワークシート(プリント・ノート)<br>授業での取り組み | 定期考査<br>ワークシート(プリント・ノート) | 定期考査<br>ワークシート（プリント・ノート） | 定期考査<br>ワークシート（プリント・ノート） |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | 日本文化のあけぼの | ・文化の始まり<br>・農耕社会の成立<br>・古墳とヤマト政権 | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | <br><br>○ | a:この時代の人々の生活や社会の変化、文化や国家の形成過程に対する関心と課題意識を高め、追求している。<br>b: この時代の人々の生活や社会の変化、文化や国家の形成過程から課題を見いだし、自然環境や大陸からの文化、東アジア世界の状況と関連付けて多面的・多角的に考察している。<br>c: この時代の遺物や写真、中国史書などの諸資料を活用することを通して、人々の生活や社会の変化、国家の形成過程について追究し考察した過程や結果を適切に表現している。<br>d: この時代の人々の生活や社会の変化、文化や国家の形成過程についての基本的な事柄を自然条件の変化や大陸とのかかわり、東アジア世界の状況と関連付けて理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br>ワークシート |
| | 律令国家の形成 | ・飛鳥の朝廷<br>・律令国家への道<br>・平城京の時代<br>・天平文化<br>・平安王朝の形成 | | ○<br>○<br>○<br><br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a: この時代の社会の変化や人々の生活、文化の特色に対する関心と課題意識を高め、追究している。<br>b: この時代の社会の変化や人々の生活、文化に課題を見いだし、国家形成と律令体制の確立過程、東アジア世界との交流などと関連付けて多面的・多角的に考察している。<br>c: この時代の社会の変化や人々の生活、文化に関する諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身につけるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。<br>d: この時代の社会の変化や人々の生活、文化についての基本的な事柄を、国家形成と律令体制の確立過程、東アジア世界との交流などと関連付けて理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br>ワークシート |

※令和３年度以前入学生用

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | 貴族政治と国風文化 | ・摂関政治<br>・国風文化<br>・地方政治の展開と武士 | | ○<br><br>○ | <br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | a：平安時代の社会の変化や人々の生活、文化の特色、公領の変質と荘園の拡大に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。<br>b：平安時代の社会の変化や人々の生活、文化、公領の変質と荘園の拡大から課題を見いだし、東アジア世界との関係の変化、地方における支配体制の動揺などと関連付けて、多面的多角的に考察している。<br>c：平安時代の社会の変化や人々の生活、文化、公領の変質と荘園の拡大に関する諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身につけるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。<br>d：平安時代の社会の変化や人々の生活、文化、公領の変質と荘園の拡大についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係の変化、地方における支配体制の動揺などと関連付けて理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br>ワークシート |
| | 中世社会の成立 | ・院政と平氏の台頭<br>・鎌倉幕府の成立<br>・武士の社会<br>・蒙古襲来と幕府の衰退<br>・鎌倉文化 | <br><br>○ | ○<br>○<br>○<br><br>○ | ○<br><br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a：この時代に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。<br>b：この時代の課題を見いだし、公家政権・公家文化と関連付けて多面的・多角的に考察している。<br>c：この時代に関する文献、絵画、建築などの諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身につけるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。<br>d：この時代についての基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br>ワークシート |

※令和３年度以前入学生用

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | 武家社会の成長 | ・室町幕府の成立<br>・幕府の衰退と庶民の台頭<br>・室町文化<br>・戦国大名の登場 | <br>○<br>○<br> | ○<br>○<br>○<br>○ | <br>○<br>○<br> | ○<br>○<br>○<br>○ | a: この時代の社会の変化や人々の生活、文化の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。<br>b: この時代の社会の変化や人々の生活、文化に課題を見いだし、日本の諸地域の動向、東アジア世界との交流、庶民の台頭と関連付けて多面的・多角的に考察している。<br>c: この時代の社会の変化や人々の生活、文化に関する諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身につけるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。<br>d: この時代の社会の変化や人々の生活、文化についての基本的な事柄を、日本の諸地域の動向、東アジア世界との交流、庶民の台頭と関連付けて理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br>ワークシート |
| | 歴史へのアプローチ | 歴史の解釈<br>中世の商品流通 | <br>○ | <br>○ | <br>○ | <br>○ | a:考古史料、文献資料、絵画資料や現代に引き継がれる地域の伝統行事などについて、関心と課題意識を高め、追究している。<br>b:考古史料、文献資料、絵画資料や現代に引き継がれる地域の伝統行事などに接して課題を見いだし、文化財保護の重要性と関連付けて多面的・多角的に考察している。<br>c:考古史料、文献資料、絵画資料や現代に引き継がれる地域の伝統行事などに接することを通して、文化財保護の重要性について追究し考察し、その過程や結果を適切に表現している。<br>d:考古史料、文献資料、絵画資料や現代に引き継がれる地域の伝統行事などについての基本的な事柄を、文化財保護の重要性と関連付けて理解し、その知識を身につけている。 | ワークシート |

※令和３年度以前入学生用

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 幕藩体制の確立 | ・織豊政権<br>・桃山文化<br>・幕藩体制の成立<br>・幕藩社会の構造 | ○<br><br><br>○ | ○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br> | ○<br>○<br>○<br>○ | a:織豊政権から幕藩体制の確立に至る統一過程や支配構造、さらには近世初期の文化に対して関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。<br>b:織豊政権から幕藩体制の確立に至る統一過程や支配構造、さらには近世初期の文化から課題を見いだし、ヨーロッパ諸勢力との接触と鎖国による対外関係と関連付けて、多面的・多角的に考察している。<br>c:織豊政権から幕藩体制の確立に至る統一過程や支配構造、さらには近世初期の文化に関する文献、絵画、地図の諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した過程や結果を適切に表現している。<br>d:織豊政権から幕藩体制の確立に至る統一過程や支配構造、さらには近世初期の文化についての基本的な事柄をヨーロッパ諸勢力との接触と鎖国による対外関係と関連付けて理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br>ワークシート |
| | 幕藩体制の展開<br><br>幕藩体制の動揺 | ・幕政の安定<br>・経済の発展<br>・元禄文化<br><br>・幕政の改革<br>・宝暦・天明期の文化<br>・幕府の衰退と近代への道<br>・化政文化 | <br><br><br><br>○<br><br>○<br> | ○<br>○<br><br><br>○<br>○<br>○<br>○ | <br><br>○<br><br><br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br><br>○<br>○<br>○<br>○ | a:この時代に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。<br>b: この時代から課題を見いだし、欧米列強のアジアへの進出とその影響、その後の対外関係や支配構造の変化と関連付けて、多面的・多角的に考察している。<br>c: この時代にに関する文献、絵画、統計・グラフなどの諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した過程や結果を適切に表現している。<br>d: この時代についての基本的な事柄を欧米列強のアジアへの進出とその影響、その後の対外関係や支配構造の変化と関連付けて理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br>ワークシート |

※令和３年度以前入学生用

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 近代国家の成立 | ・開国と幕末の動乱<br>・明治維新と富国強兵<br>・立憲国家の成立と日清戦争<br>・日露戦争と国際関係<br>・近代産業の発展<br>・近代文化の発達 | <br>○<br>○<br><br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○<br> | ○<br>○<br><br>○<br><br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a:幕藩体制の崩壊から中央集権的国家体制の成立にいたる過程および立憲政の成立から日露戦争後までの近代国家の展開過程について世界史的視野を意識しながら、関心と現代に通じる課題意識を高め、意欲的に追究している。<br>b:幕藩体制の崩壊から中央集権的国家体制の成立にいたる過程および立憲政の成立から日露戦争後までの近代国家の展開過程について世界史的視野を意識しながら、課題を見いだし、多面的多角的に考察している。<br>c:この時代に関する文献、映像、統計などの諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。<br>d:幕藩体制の崩壊から中央集権的国家体制の成立にいたる過程および立憲政の成立から日露戦争後までの近代国家の展開過程について、基本的な事柄を、世界の動向と関連付けて理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br>ワークシート |
| | 二つの世界大戦とアジア | ・第一次世界大戦と日本<br>・ワシントン体制<br>・市民生活の変容と大衆文化<br>・恐慌の時代<br>・軍部の台頭<br>・第二次世界大戦 | <br><br>○<br><br><br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○ | <br><br><br><br><br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a:この時代について、国際社会の動向、国内の政治・経済の動向などと関連付けながら、関心と現代に通じる課題意識を高め、意欲的に追究している。<br>b:この時代について、国際社会と国内の政治・経済の動向などと関連付けながら課題を見いだし、世界の動向やアジア諸国との関係にも着目して多角的多面的に考察している。<br>c:この時代について国際社会と国内の政治・経済の動向と関連付けながら文献、映像、統計などの諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。<br>d:この時代についての基本的な事柄を、国際社会と国内の政治・経済の動向と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br>ワークシート |

※令和３年度以前入学生用

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 占領下の日本 | ・占領と改革<br>・冷戦の開始と講和 | ○<br>○ | ○<br>○ | ○ | ○<br>○ | a：この時代について、国際交流や国際貢献の拡大などに着目して、我が国の再出発およびその後の政治や対外関係の推移への課題意識を高め、意欲的に追究している。<br>b：この時代について、国際交流や国際貢献の拡大などに着目して、我が国の再出発およびその後の政治や対外関係の推移を多面的多角的に考察している。<br>c：この時代について、関連する文献、映像、統計などの諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身につけるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。<br>d：この時代についての基本的な事柄を、国際交流や国際貢献の拡大などに着目し、我が国の再出発およびその後の政治や対外関係と関連づけて理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br>ワークシート |
| | 高度成長の時代 | ・55年体制<br>・経済復興から高度成長へ | <br>○ | ○<br>○ | ○<br>○ | ○<br>○ | a：この時代について、日本経済の発展や国民生活の変化にも着目して、意欲的に追究している。<br>b：この時代について、日本経済の発展や国民生活の変化にも着目して、多面的・多角的に考察している。<br>c：この時代について、関連する文献、映像、統計などの諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身につけるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。<br>d：この時代について、日本経済の発展や国民生活の変化にも着目して理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br>ワークシート |

※令和３年度以前入学生用

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ３<br>学<br>期 | 激動する世界と日本 | ・経済大国への道<br>・冷戦の終結と日本社会の変容 | ○<br>○ | ○<br>○ | | ○<br>○ | a:この時代について、世界情勢と関連づけて意欲的に追究している。<br>b:この時代について、世界情勢と関連づけて多面的多角的に考察している。<br>c:この時代について、関連する文献、映像、統計などの諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身につけるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。<br>d:この時代について、世界情勢と関連づけて理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br>ワークシート |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:　資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。